

第29期三原商工会議所議員改選 2号議員選任

三原商工会議所(以下「本所」)の議員は、令和7年10月31日をもって任期が満了になり、改選となります。

このため、8月から10月にかけて常議員会、部会総会を開催し、新議員の選任を行っています。商工会議所議員は、商工業者を代表して、商工会議所の事業運営に関与し、地区内における商工業の総合的な改善発達を図る事業推進役となっており、地域における商工業の振興と地域社会の発展にご尽力いただく重要な役割を担っています。

2号議員(定数26名)は、部会から選出され、各業界の代表となる議員です。本所は5つの部会を設けており、8月28日(木)から9月10日(水)までに各部会総会を開催し、次の方が選任されました。(各部会の2号議員の定数は、会員数と会費口数を按分し決定します。)



サービス部会総会の様子

販売商業部会 5名

イワタニ山陽(株)三原支店
玉浦薬品(株)
(株)ダルマシード
中国電力ネットワーク(株)
尾道ネットワークセンター
(株)フジフジグラン三原

支店長
代表取締役会長
代表取締役

新矢 展正
玉浦 巖
沖藤 詳造

副所長
店長

上田 敏晴
宇都宮 猛

生産工業部会 4名

(株)共立機械製作所
(株)八天堂
広島ガス(株)備後工場
三好印刷(株)

代表取締役
代表取締役
工場長
代表取締役

池内 義隆
森光 孝雅
北木 興一
三好 康莊

建設部会 5名

(株)赤石建商
(株)アカリ工業
(株)嵩心

代表取締役
代表取締役
代表取締役会長

赤石 靖久
赤利 俊彦
原 隆之

(株)鶴田電設コンサルタント
(株)原アルミ建材

代表取締役
代表取締役

鶴田 幸彦
原 邦高

サービス部会 10名

(株)アポロ
(株)エヌワイティグループ
(株)MCAT
(株)サービスセンター
社会福祉法人泰清会
テクノス三原(株)
水兼勇人税理士事務所
(株)三原国際ホテル
(株)三原美装社
渡辺土地建物(有)

取締役
専務取締役
取締役
代表取締役
理事長
代表取締役
所長
取締役総支配人
代表取締役
専務取締役

地浦 信一
岩本 由美
勝村 祥治
伊達 護
後藤 和之
向田 尊俊
水兼 勇人
土井 智清
藤原 聖士
渡辺 康博

運輸車両部会 2名

池田興業(株)三原支店
田中運輸(株)

支店長
代表取締役
※各部会50音順(社名)・敬称略

池田 智則
田中 亮介

2025やっさ花火フェスタは
12月7日(日)に順延開催!



三原やっさ祭りHP

打ち上げ時刻など詳細が決まり次第、三原やっさ祭りホームページ等でお知らせしますので、お楽しみにお待ちください。

第22回三原浮城まつりは
11月8日(土)・9日(日)の
2日間開催!

祭りの概要は8面をご覧ください。

今月の内容

【2面】本所常議員小林巧治氏 中国経済産業局長表彰を受賞
【5面】三原特産品フェア開催
【8面】三原市を応援キャンペーン! キャッシュレスで最大20%戻ってくる!

【3面】SNS徹底やり直しセミナー開催
【6面】広島みはらプリンガイドブック
「おでかけプリン」vol.4ができました

【4面】デジタルシフト実態調査アンケート結果
【7面】トレンド通信

本所常議員 小林巧治氏 中国経済産業 局長表彰を受賞



本所常議員 小林巧治氏（㈱鳥徳代表取締役）が、中国経済産業局長表彰を受賞されました。

同氏は、平成7年から本所議員に就任され、平成16年からは監事、平成22年からは常議員を務められています。

この賞は、商工会議所の役員・議員として永年にわたり、事業活動の推進に顕著な功績を有する在職者に授与されるものです。

この度の受賞、誠におめでとうございます。

建設部会 三原市建設行政に関する意見交換会開催 橋梁の老朽化対策と進捗状況に今後も関心



本所建設部会(赤利部会長)は、8月4日(月)に三原市建設行政に関する意見交換を開催、三原市より関係部長にご参加いただきました。(参加者25名)

開会にあたり、赤利部会長は「三原市の部長に直接意見を聞ける貴重な機会です。しっかり情報の交換・共有をしてください。」と挨拶を述べました。

当日は、市の各部長より①三原市の下水道・橋梁の老朽化対策・状況等、②近年の入札案件、③尾道糸崎港の港湾整備という3つのテーマについてご説明を頂いた後、質疑応答を行いました。

なかでも、橋梁の老朽化対策・状況に対する質問には、建設部長より「5年に1回の定期点検の結果に基づき修繕計画を策定、工事実施というサイクルで老朽化対策に取り組んでいる。令和7年3月末時点の進捗状況は、早期対策が必要と判定された橋梁のうち約84%の修繕工事が完了し、全国平均(21%)及び広島県平均(21%)を大きく上回る対策率で、順調に進捗しています。残りについても速やかに対策を実施し、安全で強靱なインフラ施設の確保に努めて参ります。」と回答があり、建設部会からは、住民が安心して暮らせる地域の整備を引き続き進めて欲しいと要請しました。

中国地方で唯一の原子力発電所である島根原子力発電所を視察 工業・環境エネルギー委員会で実施

本所、工業・環境エネルギー委員会(小池委員長)では、島根県松江市にある中国地方唯一の「島根原子力発電所」への視察研修を8月20日(水)に実施しました。(参加者8名)

当発電所には、原子炉は3機あり、1号機は廃炉へむけて作業中、2号機は稼働中。3号機は運転開始に向けて準備しており、本委員会ではこの3号機の視察と緊急時の対策等について、説明を受けました。

特に安全対策については、事故は起こりえるという前提のもと、日々の保守や点検、あらゆる緊急時に備えた訓練を実施されていました。

安全性の確保にむけて努めていること

当発電所は休止していた期間が長かったことから、社員の中には実稼働の経験がない方も多く、安全に運転するため、原子力運転訓練シミュレータ室を活用し、オペレータの知識・技能の習得と維持向上が図られていました。発電所の起動・停止操作、事故及び故障・トラブルに対しても、適切な対応ができるよう、繰り返し訓練ができる環境が整えられています。

また、3号機の中央制御盤については、1、2号機にはない大型表示盤を採用し、運転員が運転状況を一目で把握できるようになっていました。

安全対策については、①津波による浸水を防ぐこと。海拔15mの防波堤の設置と建物の内側・外側ともに水密扉設置されています。②冷却機能を確保すること。密閉式の貯水槽を設置し、きれいな水を確保しているとの事

です。

さらに、災害だけでなく、海上保安部や警察とも連携し、テロ対策の対応も想定準備されていました。

エネルギー自給率が約1割の日本において、輸入に頼らない原子力発電は、電気の安定供給には欠かせないものです。事故は起きないではなく、事故は起こりえるという前提に立ち、安全性を確保する重要性を学ぶ視察となりました。





講師
雲丹亀 真穂氏

今こそ見直し！スマホで実践・売上アップをはかる SNS徹底やり直しセミナー開催

本所では、「SNS徹底やり直しセミナー」を9月3日(水)に開催。講師に、雲丹亀 真穂氏をお招きし、Instagramを活用した成功事例やアカウント投稿コンセプトの見直しなど、わかりやすくお話いただきました。(参加者 34名)

SNSマーケティングの要である Instagramの運用を見直し

広報のツールとして「SNS」を活用する中でも、Instagramが多くの人に利用されています。それは、ホームページよりも短い文章や動画を直接アップすることができ、視覚的にすぐに伝わること、拡散率が高いことなどが理由と言われています。

また、ホームページが検索サイトなどで上位に表示されることが少なくても、Instagramのアカウントは検索上位に表示されることが多く、検索されやすいアカウントの表記がポイントとなります。例えばアルファベット表記は、若者がターゲットになり、カタカナ表記は地元民や高齢者がターゲットになります。

さらに、投稿に記載するハッシュタグは30個までとし、

①会社名や商品名 ②地名や業種 ③投稿に関係のある日本語又は英語などをつけることで効果があります。

即実践！今後の投稿にも活用

説明を受けた後、参加者自身のInstagramアカウントで、本セミナーを受講したことについて投稿をアップしてみるなど、その場で実践を行いました。

参加者からは、とてもわかりやすく、すぐに実践できる内容で、これからの投稿に活かそうなどの声が聞かれました。



マイナビ×三原商工会議所

人材不足に打ち勝つための採用力・受入力セミナー開催

本所では、人材不足や採用に悩む会員事業所向けに、大手求人サイトを運営する(株)マイナビとタッグを組み、採用から育成までの知識習得や組織づくりなどを学ぶためのセミナーを、8月19日(火)及び28日(木)の2日間にわたり開催しました。(14事業所のべ29名参加)

当事業は、本所が働き方改革推進支援助成金(団体推進コース)の採択を受けて実施したものです。

面接時のチェックポイントや 求職者のコーチングについて学ぶ(1日目)

採用力セミナーは、主にキャリア採用を主軸とした面接時の基礎的な必要スキルや、面接時にチェックすべきポイント、求職者の不安や本音を聞き出すためのコーチング技術について学びました。

面接では、「canマッチ(戦力性)」を見抜くとともに、「willマッチ(定着性)」もジャッジすることが重要です。また、面接まで辿り着かないケースや内定辞退など、求職者の本音や不安



をいかに企業側が掘り起こせるかについて、フェーズごとのコーチング技術を身に付けました。

採用後のOJTで成長が変わる(2日目)

受入力セミナーは、採用後のOJT(職場での育成指導)について学びました。OJTは指導役となるトレーナーのほか、メンタル面のサポートを行うメンターの設定など、会社全体で育てる風土を定着させていくことが長期的な企業の成長には欠かせません。

なお、本セミナーの参加企業10社に対し、セミナーで習得した知識をアウトプット(実践)する求人募集支援を行うようにしています。



『夢実現』の架け橋になりたい！



しまなみ信用金庫

<http://www.shimanami-shinkin.jp>

中小企業・小規模企業のデジタルシフト・DX実態調査アンケート

本所情報化委員会では、中小企業のデジタルシフト・DX推進を目的に、会員事業所の方の状況や課題についてお伺いしました。

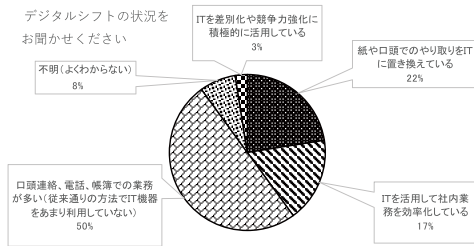
集計結果の概要について、次の通りご紹介します。

【調査期間】令和7年7月1日(火)～7月31日(木)

【回答数】本所会員40社

○デジタルシフトの現状

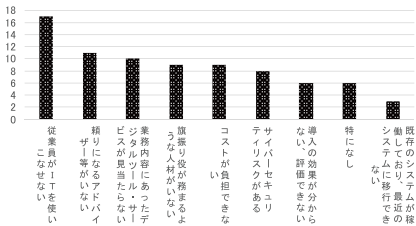
「口頭、電話、手紙」でのやり取りが最も多く(50.0%)、次いで「紙や口頭」でのやり取りが22.5%



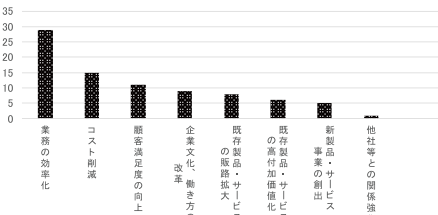
○デジタルシフトの課題と目的

- ・課題 「従業員がITを使いこなせない」「コストが負担できない」「旗振り役が務まるような人材がいない」
- ・目的 「業務の効率化」「コスト削減」

デジタルシフトへの課題【複数回答可】



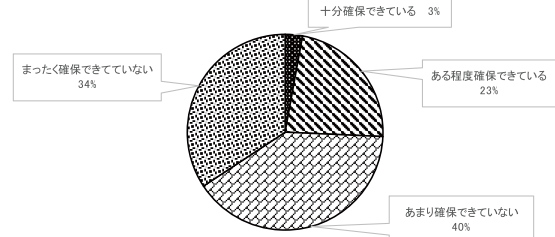
デジタルシフトの目的【複数回答可】



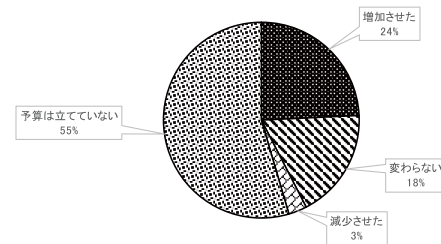
○デジタル人材と予算

- ・人材 半数以上が「デジタル人材を確保できていない」(54.3%)
- ・予算 半数以上が「予算を立てていない」(54.5%)一方で「増加させた」(26.2%)回答も

デジタル人材(DX推進を担う立場の人材)



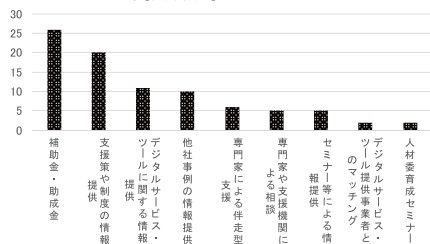
デジタルシフトに関わる予算措置の状況



○今後の支援策

「補助金・助成金」支援策や制度の情報提供

デジタルシフトの目的【複数回答可】



デジタルシフトの進捗は企業によって様々であり、またデジタル人材の確保に苦慮している傾向も見られることから、補助金など支援制度の情報提供に注力します。また、経営指導員が相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

アンケート全体の調査結果はこちら▶



10月定期相談会のご案内

本所では各種経営相談に応じています。秘密厳守、相談無料となっておりますので、お気軽にご利用ください。

相談内容	相談日	相談員
金融・税務・創業・経営に関する相談	毎日(土日祝除く) 8時半～17時	本所経営指導員
事業環境変化対応経営相談	7・14・21・28日(火) 10時～16時	中小企業診断士
事業環境変化対応雇用労働関係相談	16日(木) 13時～16時	社会保険労務士
事業承継・M&A	15日(水) 13時～17時	広島県事業承継・引継ぎ支援センター
知的財産(特許・実用新案・意匠・商標)	23日(木) 13時～17時	INPIT 広島県知財総合支援窓口

ご相談・ご予約は 本所経営指導課(0848-62-6155)まで

三原の物産をPR 三原特産品フェア開催

本所観光・交通委員会(向田委員長)では、三原臨空商工会と協力し、9月10日(水)～9月23日(火)の期間中、広島市中区本通にある広島県アンテナショップ「ひろしま夢ぶらざ」において、三原市内の特産品を集めた「三原特産品フェア」を開催しました。本所からは会員事業所11社(商品61種類)が出展し、三原の名物である各種たこ製品、饅頭、煎餅等の定番商品や、工芸品等多くの品々を展示委託販売し、三原の特産品を広くPRしました。来年も同時期に開催する予定ですので、是非、貴社商品PRや販売促進、販路拡大にご活用ください。

「みはらの逸品」を広島市本通りでアピール



(有)喜多扇 代表取締役
(駅前商店街振興組合 理事長)
川西 和雄 さん

農商連携の一環として、弊社では三原の名産である佛通寺ぶどうを駅前で販売し、商店街の活性化につなげる取り組みを進めております。今回はその取り組みをさらに広げる形で、「ひろしま夢ぶらざ」で開催された三原特産品フェアに出展し、PR活動を行いました。会場では6種類の佛通寺ぶどうを販売し、来場者に三原の旬の味覚を直接体験していただく機会となりました。

た。
今年は
広島駅の
再開発に
より本通
りの通行
量減少を
懸念しま



したが、実際には一定の来場者があり、売上也確保することができました。今回の出展を通じて佛通寺ぶどうの認知度向上に加え、今後の駅前商店街振興組合の活動をさらに推進し、地域の魅力発信や販路拡大につなげていく大きな弾みとなったと考えております。

商工会議所福祉制度(BWC) キャンペーンPart2実施!

ベストウィズクラブでは、「商工会議所福祉制度」を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福祉向上の一助になることを目的に、本キャンペーンを実施します。

経営者、役員の保障や退職金準備、入院・介護・老後に備えた様々なニーズをお応えいたします。

9月より、本所職員とアクサ生命保険(株)の担当社員の帯同期間として事業所へ訪問しておりますのでよろしくお願いたします。その際は、是非お気軽に保障内容などについてご相談ください。

ひろしま企業健康宣言

「健康づくり優良事業所」の5つ星に認定されました

本所は、一昨年、昨年に続き3年連続で令和7年8月27日に全国健康保険協会(協会けんぽ)より「ひろしま企業健康宣言」の「健康づくり優良事業所 認定基準5つ星」の認定を受けました。

健康づくり担当者を設け、職員の健康を第一に考えた取り組みを行い、より一層働きやすい職場をめざします。



◀健康経営の第一歩
「ひろしま企業健康宣言」にエントリー
しませんか?
(協会けんぽHP)



アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



～さらなる企業の発展のために～

アクサ生命

健康経営に取り組みませんか?

健康経営は、アクサ生命がサポートします!

健康経営優良法人認定の
申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社
広島支社

☎ 082-511-5535

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

AXA-A2-2004-0145/847 2020.04.17

広島みはらプリンガイドブック 『おでかけプリン』 vol.4ができました

広島みはらプリンプロジェクト実行委員会(会長：本所森光会頭)は、三原市のまちおこしとしてスタートした広島みはらプリンの認定商品を掲載した公式ガイドブック「おでかけプリン」を発行していますが、このたび、最新版となるvol.4が完成し、今後、市内各所に設置するほか、参加店やJR三原駅の販売ブースなどでも手にすることができますようになります。

ついに100品突破！105品のオリジナルプリン掲載

今回のvol.4では、ついに掲載認定プリンが100品を超え105品の個性豊かなデリカ・デザートプリンを掲載しています。

表紙には105品を大々的に打ち出したイラスト仕様になっており、プリンを楽しみプリンで盛り上がりとういうメッセージを込めたデザインにしました。また、三原市ふるさと大使の「にゃんたぼう」のメンバーである



「にゃんプリン」を公式キャラクターに委嘱した縁から、にゃんプリンも紙面に登場していますので、是非探してみてください。

当実行委員会では、三原といえば「プリン」と市民にも市外県外の方にも思ってもらえるよう、まちの賑わい創出や特産品の一つになるため、関係機関と連携しながら、今後もさまざまな取り組みを進めて参りますので、応援をよろしくお願いいたします。



共に創るラジオ —— 秋からさらに深く

FMみはら 87.4MHz FOR LIFE RADIO インフォメーション

厳しい夏の暑さも、ようやく落ち着いてきました。空気に秋の気配が漂い、三原の街でも各種イベントが開催され、賑やかな季節を迎えています。そんな秋の空気に合わせてFMみはらでも新しい試みを重ねています。

以前紹介した「水曜日の三時のあなた」のコーナーでは、6月の3週目より「萌々と辰悟の広島スポーツ放送部」、4週目に「岡佳奈の教えて三原二之丸会」が加わりました。

「萌々と辰悟の広島スポーツ放送部」は、県内のプロスポーツチームや市内のアマチュアスポーツの活躍をピックアップ。三原出身の室井萌々さんが進行役となり、広島スポーツの魅力元気いっぱいに伝えます。

「岡佳奈の教えて三原二之丸会」は、県域放送でも活躍中の岡佳奈さんを担当パーソナリティに迎えています。番組では、「三原の昔話」を朗読するコーナーや、懐かしい風景を紹介する「一枚の写真」、三原のお祭りや行事を紹介する「みはらのお祭り」など、多彩な企画を展開しています。

「一枚の写真」からよみがえる想い出

特に「一枚の写真」のコーナーでは、放送前にSNSやホームページで写真を公開して、リスナーから寄せられた感想も合わせてご紹介しています。



「小佐木島の海水浴場」の写真を紹介した際には、「昔この海水浴場に行った!」、「飛び込み台から飛び込んだ記憶がある!」というメッセージが寄せられました。実際に訪れた方々の生の声で、番組に奥行きが生まれています。

ラジオでは難しいと考えていた「写真を見て感想をもらおう」という企画も、SNSなどを活用することで成立することを改めて学びました。

これからもリスナーの皆さんに参加していただける、さまざまな方法を模索しながら、地域に寄り添った放送を続けていきたいと思ひます。



選ぶなら
身近な良いもの
ひろしま商品



三原郷心会

三原郷心会 会長 赤利 俊彦
〒723-8555
三原市皆実4-8-1
三原商工会議所ビル2階
TEL: 0848-67-8300

三原郷心会新規会員募集中!

郷心会は「自動車産業を中心として郷土産業の振興を図ること」を目的としております。



イベント・新規営業・売出しなど、自社の各種PRに 「商工みはら」の広告掲載をご活用ください

■広告掲載料(税込)

- 1 枠: 12,100円(縦4.2×横9.0cm)
- 2 枠: 24,200円(縦4.2×横18.0cm)

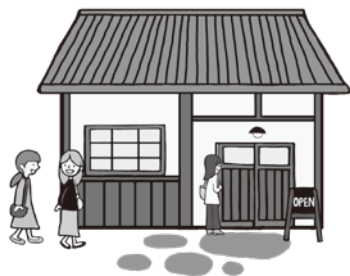
※年4回以上の掲載の場合は割引があります。詳しくはこちら▶





本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。
紙媒体を送付させていただきます。

地域経済アナリスト／コンサルタント
渡辺 和博 / わたなべ・かずひろ



合同会社ヒナニモ代表。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌の編集を担当。その後、日経BP 総合研究所 上席研究員を経て、2025年4月から現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』(日経BP社)。

「続けたい」と「始めたい」をつなげる。

後継者がいないことなどを理由に「事業を譲り渡したい」とお考えの方と、創業や事業拡大等に向けて「事業を譲り受けたい」とお考えの方をつなぐ、マッチングサービス「事業承継マッチング」を提供しています。

日本公庫 事業承継マッチング

検索



日本政策金融公庫
国民生活事業

尾道支店（国民生活事業）
〒722-0036 広島県尾道市東御所町1-20
JB本四高速尾道ビル4階
Tel:0848-22-6111（平日9:00～17:00）



三原市本町 3-15-7
TEL.64-8383

三原市を応援キャンペーン!

キャッシュレスで最大20%戻ってくる!開催

期間は10月20日(月)から11月30日(日)まで

三原市内にある対象店舗でPayPayを使って買い物やお食事をすると、決済額の最大20%のポイントを付与されるキャンペーンを開催!1回の決済につき最大2,000ポイント、キャンペーン期間中では最大20,000ポイントまで付与されるので、この機会にぜひ三原市内の魅力あるお店を再発見しながら、地元店舗でお得にショッピングやお食事をお楽しみください。



※なお、本キャンペーンは予想を大きく上回るポイント付与額が発生した場合、早期終了となる可能性がありますのでご注意ください。

●対象店舗

三原市内に本店を有する中小企業者または市内の個人事業主が営む、小売店・サービス業者・飲食店等(コンビニエンスストア、ドラッグストアなどは対象外。)

●お問合せ先

三原市事業継続支援実行委員会 事務局
〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1 三原商工会議所内
TEL: 080-2901-9851 FAX: 0848-62-5900

「三原市二十歳のつどい」

協賛品募集



三原市二十歳のつどい内「二十歳を祝う会」で実施する抽選会での協賛品を募集します。令和8年に二十歳を迎える若者に地元企業の魅力を発信しませんか。

協賛品の条件は、おおむね3,000円以上のもので、詳細は三原市HPをご覧ください。

■対象/市内に本店または営業所がある事業者

■申込/10/31(金)までに右の二次元コードから



■お問合せ 申込フォーム▲
三原市二十歳のつどい実行委員会事務局
(生涯学習課 ☎0848-67-6147)

第22回 三原浮城まつり

「第22回三原浮城まつり」を、11月8日(土)・9日(日)の2日間、三原城跡歴史公園および周辺エリアを会場で開催します。

会場周辺では、甲冑部隊や騎馬隊の練り歩き、人力車の運行、浮城茶会など、三原の歴史を体感できる催し。三原ならではのグルメや特産品を味わえる地元事業所による飲食・物販ブースも多数出店を予定しています。

また、今年8月にリニューアルオープンした三原市歴史民俗資料館も会場の近くになりましたので、

この機会にぜひお立ち寄りください。

さらに、本年は三原市制施行20周年記念事業として、子どもから大人まで楽しめる体験型イベントを追加予定です。

夜には三原城跡のお濠のライトアップも行い、昼夜を通してにぎわいを創出します。三原の魅力を満喫できる2日間、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

●お問い合わせ

三原浮城まつり実行委員会(三原観光協会内)
電話: 0848-67-5877



小規模事業者の資金調達を支援します!!

無担保・無保証人・低金利

マル経 融資制度

1%の利子補給が受けられます

商品・材料仕入資金、買掛金決済、支払手形決済資金に、また機械設備・車輛の購入・店舗改装資金など、金額の大小にかかわらずご遠慮なくご相談ください。

※利率は令和7年9月17日現在

資金用途	返済期間	融資限度額	金利
運転資金	7年以内 (据置1年以内)	2,000万円	2.0%
設備資金	10年以内 (据置2年以内)	※1,500万円を超える場合は、一定の要件があります。	※1%の利子補給で実質年利率1.0%(3年間)

- 担保・保証人は必要ありません。また手数料も一切不要です。
- 固定金利なので、借入期間中に金利が変動することはありません。
- 秘密厳守となっておりますので、他人に知られることはありません。
- 現在、この融資をご利用中の方でも重複利用、借り換えができます。

悩むより、まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ 本所 経営指導課 TEL62-6155

編集後記

ご意見をお寄せください

事業活動や取組み等につきまして、皆様のご意見・ご要望をお寄せください。

虫の音がセミから鈴虫へバトンタッチしたようで、秋の涼しさを感じる頃になりました。PayPayキャンペーンをはじめ様々なイベント開催が続き、秋の三原も見どころ満載です。

富田

発行所/三原商工会議所
編集/情報化委員会
〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1
TEL 62-6155(代) FAX 62-5900
印刷所/三好印刷株式会社